

週刊ブロック通信

コンクリート
製品の業界紙
週刊ブロック通信

購読、広告の
お申し込みは

TEL 03-3431-2811
FAX 03-3578-3450
kjp@msj.biglobe.ne.jp

(株)公共事業通信社

発行所 公共事業通信社 東京都港区新橋6-22-6 JOYOビル7F 電話 03(3431)2811(代)
編集発行人 黒澤隆寿 購読料1カ年39,000円+税 前納 毎週月曜日発行 FAX 03(3578)3450

大型斜角門形カルバート

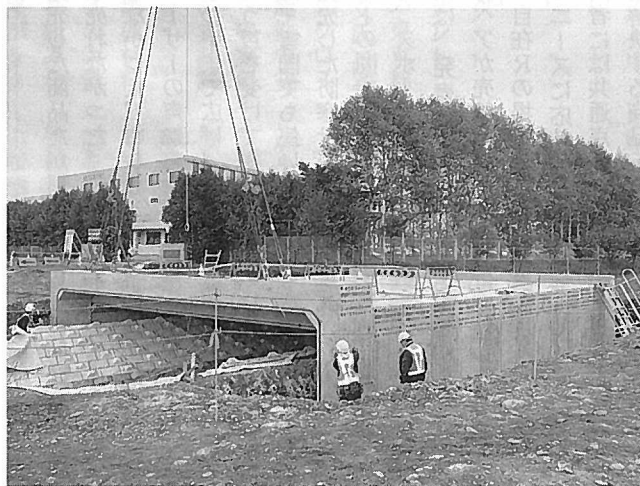
共和コン 北海道音更で施工

斜角門形カルバート工法研究会

設工事共同企業体。

(会長 岩佐隆氏)が全国で普及を進める「斜角門形カルバート」の施工が、10月11日と12日の2日間にわたって北海道音更町で行われた。

会員の共和コンクリート工業(本社、札幌市北区、社長 川本間 丈士氏)が、音更町役場発注の道路改良工事(音更下音更西3線道路改良舗装工事)に納入したもので、設計は北開水工コンサルタント、施工者は村上・ドウテック特定建



設工事は既設農業用水路の道路橋の架け替えで、施工した斜角門形カルバートは内幅(スパン)9500×内空高17000×奥行912mm、道路と水路との交差角は74度。耐荷重はT-25。道路幅員(地覆含む)13・75mで15個の部材を使用し、斜角門形カルバートとしては大型の物件となった。製品重量は1個約19トンで総納品重量は286トン。大型トレーラーで製造

地で橋を構築した。この後、斜角門形カルバートの両側を埋戻し、防護柵設置や舗装を行い供用を開始する。

初日は工事関係者など約30名が製品設置に立会い、半日で15個のうち予定の8個の設置が完了した。翌日は、隣接する観光地を訪れる車両が多数通行する中、午前中に残り7個の設置が完了し、既設農業用水路に斜角門形カルバートによる橋が架かった。

工場から現場まで運搬し、220トンクレーンで吊り上げて基礎コンクリート上に据付け、現

斜角門形カルバートはプレキャスト門形カルバートと現場打ち基礎コンクリートからなる工法で、道路と水路との交差角を90度から60度まで自由に設定できる斜角対応型製品。平成15年に研究会が発足し、全国で約400件の実績がある。近年は、橋長10m以下の小規模橋梁の架け替え、道路拡幅や歩道拡幅・設置工事などでも実績があり、既設水路を撤去せず「かぶせる」構造のため、一般橋梁のような水替えなどの仮設工が不要で、通水したまま架設が可能。季節を選ばず工期短縮や省力化に寄与し、人材不足に悩む土木業界で注目を集めている。

本州での実績は多いが、北海道内での実績は2件目。共和コンクリート工業では、北海道建設部の新技術情報システムにも斜角門形カルバートを登録していることから、今回の実績を踏まえ、道や市町村の中小河川、農業用の用・排水路などに架かる橋梁を対象に老朽化対策として、提案営業を推し進めていく考えだ。

最新技術を一堂に
建設技術フェアin中部



自在R販売会議を開催
イビコン



設立総会を開催
スーパーハイブリッド
工業会

